

都留市役所かわら版

令和 7 年 5 月 30 日

記者クラブ各位

教育委員会が主催し、日本財団パラスポーツサポートセンターによるパラアスリートと共生社会を学ぶワークショップ型授業「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を下記のとおり開催します。

記

月 日：令和 7 年 6 月 9 日（月） 午後 1：50 開始 約 90 分

場 所：都留第二中学校

参加者：都留第二中学校 第 1 学年 109 名

講 師：山本 恵理 氏（パラ・パワーリフティング）

内 容：パラアスリートを講師にお招きし、講師との対話やワークショップを通じて、子どもたちがチガイを認識し、共生社会への一歩を踏み出すための授業を行います。

※ 取材を希望される場合は、6 月 4 日（17：00）までに、
下記問合先まで、ご連絡をお願いいたします。

問合先：都留市教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興担当 跡部

[TEL:0554-43-1111](tel:0554-43-1111)（内線 88103）

E-mail：sports@city.tsuru.lg.jp

「あすチャレ!ジュニアアカデミー」ワークショップ（対面）型授業実施概要

1 目 的

児童・生徒がパラアスリートを中心とした講師との対話やワークショップを通じて、世の中の「チガイ」を理解し、多様性や共生社会などについて考える、主体的・対話的で深い学びの機会とする。

2 実施主体

都留市教育委員会 生涯学習課
日本財団パラスポーツサポートセンター

3 開催日時

令和7年6月9日（月） 午後1:50 開始

4 講師・種目

山本 恵理 氏（パラ・パワーリフティング）

5 会 場

都留市立都留第二中学校

6 プログラム実施内容

講師の体験談、「講師と一緒にどう遊ぶか」をテーマにしたワークショップ

※ 実施時間は90分となります。会場準備のため実施開始1時間15分前から体育館を使用させていただきます。

7 実施形態

都留第二中学校 第1学年 109名

8 実施費用について

交流事業実施に係る費用は、教育委員会生涯学習課が負担します。

【担当・問合せ先】

都留市教育委員会 生涯学習課
スポーツ振興担当 跡部

TEL 0554-43-1111（内線 88103）

E-mail sports@city.tsuru.lg.jp

あすチャレ!ジュニアアカデミー メディア資料

「あすチャレ!ジュニアアカデミー」のご取材をいただきありがとうございます。

本授業に関して記事、番組等でご紹介いただけます際には

「あすチャレ!ジュニアアカデミー」(主催:日本財団^{にっぽんざいだん}パラスポーツサポートセンター)

とコメントまたはクレジット記載をお願いいたします。

※主催部分に関しましては、クレジットでの記載が難しい場合はコメントのみでも問題ございません。

本プログラムを含む「あすチャレ!」は、パラアスリートを中心とした講師たちが伝えるリアルから、これからのより良い社会を創り出していくためのヒントや気づき、そして、明日へのチャレンジ「あすチャレ!」へとつなげるきっかけを提供します。小・中・高・特別支援学校向け教育プログラム、企業・団体・自治体・大学向けの研修プログラムがあり、子どもから大人まで全国で活用されています。

2016年のスタートから10年目となる2025年度は、株式会社JTB、株式会社アシックス、日本電気株式会社(NEC)、日本航空株式会社(JAL)、中外製薬株式会社の協賛5社の皆さんと協力しながら、全国で年間900回以上の開催を目指します。

※「あすチャレ!」教育・研修プログラム 2025年度の協賛については以下リリースをご参照ください。

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000143.000023445.html>

小・中・高・特別支援校向け教育プログラム「あすチャレ!ジュニアアカデミー」とは

日本財団パラスポーツサポートセンター(パラサポ)が主催する「あすチャレ!ジュニアアカデミー」は、スポーツを通じ共生社会への気づきや学びの機会を提供する「あすチャレ!(明日へのチャレンジ)」プログラムのひとつです。

2023年度に对面版の内容をリニューアルし、児童生徒が主役となり“考える”ワークショップ型授業の中に“体験”を加え、より『主体的・対話的な深い学び』を実感してもらうためのプログラムとなりました。パラアスリートを中心とした障がい当事者講師から共生社会を学ぶため、講師との対話を通じ、児童・生徒1人ひとりが「自分には何ができるか?」を考える機会を創出します。

2018年10月に開始した本プログラムは、2024年度末時点で**1,631回実施・145,446人**の児童生徒が受講しています。

2020年8月に開校した**オンライン版の授業は、608回**実施しており、コロナ禍でも学びを止めることなく積極的に導入されています。教室から1学年の全クラスが一斉受講、さらには全生徒が一斉に受講するなど、教育現場でのICT教育活用の普及とともに受講がひろがっています。

<実績>

- ・2018年度:18回(1,916人)
- ・2019年度:188回(27,589人)
- ・2020年度:215回(15,804人)※うちオンライン版 200回(14,441人)
- ・2021年度:298回(20,367人)※うちオンライン版 270回(17,776人)
- ・2022年度:280回(24,715人)※うちオンライン版 90回(5,797人)
- ・2023年度:271回(22,655人)※うちオンライン版 23回(1,217人)
- ・2024年度:361回(32,400人)※うちオンライン版 25回(1,851人)



講師の質問に元気に答える児童たち



講師に質問してグループでルールを考える



児童たちが考えたルールで山本講師と鬼ごっこ

特徴① ワークショップ型授業に“体験”を加えリニューアル、より『主体的・対話的な深い学び』を提供

障がい当事者講師と一緒に児童生徒が“考える”従来のワークショップ型授業(対面版)に、昨今の教育において重要視されている“体験”から生まれる気づきをプラスすることで、共生社会について皆で考え、自分たちの行動をどう変えるかを学ぶ機会にすることを狙いとしています。 ※本プログラムは対面のみで実施

特徴② パラアスリートを中心とした講師！

講師は、幅広い競技実績等を持つメンバーです。

※詳細プロフィールは「あすチャレ！ジュニアアカデミー」公式サイトよりご確認ください。
<https://www.parasapo.tokyo/asuchalle/jracademy/instructors/>



オンライン対応講師



山本 恵理

YAMAMOTO Eri

パワーリフティング



馬島 誠

MAJIMA Makoto

パワーリフティング / アイスホッケー



有安 諒平

ARIYASU Ryohei

ローイング / クロスカントリースキー



官野 一彦

KANNO Kazuhiko

車いすラグビー / 自転車競技



西崎 哲男

NISHIZAKI Tetsuo

パワーリフティング



戸田 雄也

TODA Yuya

パワーリフティング / 車いすカーリング



稲葉 将

INABA Sho

馬術



渡邊 剛

WATANABE Tsuyoshi

卓球



笹島 貴明

SASAJIMA Takaaki

車いすフェンシング



中澤 隆

NAKAZAWA Ryu

トライアスロン



永尾 由美

NAGAO Yumi

陸上競技 / 車いすバスケットボール



伊吹 祐輔

IBUKI Yusuke



特徴③ オンライン版も実施中

これまでの学校訪問授業に加え、2020年8月にオンライン版を開始しました。
講師と教室をライブで繋ぎ、WEB会議システムを利用して授業を行います。(小学校45分、中高50分)



オンラインでもリアルな授業と変わらない
臨場感で講師と対話をしながら進めます



通信用のWiFiやタブレット、その他必要な
機材はすべて追加費用なくレンタルします



講義の最後に、明日からチャレンジしたい
こと＝「あすチャレ！宣言」を一人ひとりが
掲げます

プログラム概要／当日の流れ

- 実施地域：全国
- 実施対象：小学校4年生～高校生の児童・生徒
- 申込期間：随時受付(原則実施希望1か月前までに申込必要)
- 実施人数：①対面版：1学年～100人程度(推奨) ②オンライン版：1学年～100人程度
- 実施時間：①対面版：90分 ②オンライン版：45分(小学校)・50分(中学高校)
- 実施費用：①対面版：30,000円 ②オンライン版：10,000円

対面版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」約90分当日の流れ

・講師自己紹介とパラスポーツと出会いの話

- ・講師と遊ぶルールを考えてみよう
- ・もう1度ルールを考えよう
- ・いっしょに遊ぼう
- ・講師からのフィードバック
- ・「あすチャレ！」宣言、写真撮影



児童たちが考えたルールで鬼ごっこ

※パラスポの「あすチャレ！ジュニアアカデミー」“体験”をプラスし対面プログラムをリニューアルについては
以下のプレスリリースをご参照ください。

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000121.000023445.html>

あすチャレ！ジュニアアカデミー公式サイト

<https://www.parasapo.tokyo/asuchalle/junioracademy/>

DE & I社会実現に向けた教育・研修プログラム「あすチャレ！」

パラサポはDE & I社会の実現に向け小・中・高・特別支援学校向けの教育プログラム、企業・団体、自治体や大学向けの研修プログラムを提供しています。

小・中・高・特別支援学校
向け教育プログラム

あすチャレ! スクール



パラスポーツのデモンストレーション、体験、講話を通じ共生社会への気づきや学びの機会を提供するパラスポーツ体験型出前授業。

小・中・高・特別支援学校
向け教育プログラム

あすチャレ! ジュニアアカデミー



チガイが際立つパラアスリート講師から共生社会を学ぶワークショップ型授業。受講形式はオンライン、対面を選択可。

企業・団体・自治体・大学
向け研修プログラム

あすチャレ! Academy



パラスリート講師とのコミュニケーションを通じ障がいに対するギモンを解決。コミュニケーション編、合理的配慮編などのプランがありオンライン、対面、ハイブリッドを選択可。

小・中・高・特別支援学校
向け教育プログラム

企業・団体・自治体・大学
向け研修プログラム

あすチャレ! 運動会



パラスポーツの魅力を「リアル」に体感してもらい、そこから生まれる「気づき」を提供するパラスポーツ運動会プログラム。

小・中・高・特別支援学校
向け教育プログラム

企業・団体・自治体・大学
向け研修プログラム

あすチャレ! メッセンジャー



スピーチトレーニングを経て、伝えるスキルを体得したパラリンピアンやパラアスリートの認定講師(メッセンジャー)による講演プログラム。

教育・研修プログラム「あすチャレ！」の特徴

- ✓講師はトレーニングを受けたパラアスリートを中心とした約80名
- ✓これまでに全国で5,600回、58万人以上が参加(5プログラム合計|2016年4月~2025年3月末)
- ✓年間900回開催、オンライン、対面、ハイブリッド型と選択できる受講形式



パラリンピック競技団体・アスリート支援



夏季・冬季パラリンピック競技団体が活用している共同オフィス(東京都港区赤坂)



パラスポーツ専用体育館「日本財団パラアリーナ」(東京都品川区東八潮)



パラリンピック競技団体の基盤強化を目的とし、2015年11月にオープンしたパラリンピック競技団体・関係団体との**共同オフィス運営**、安定した団体運営に欠かせない事務局人件費、普及啓発費、広報・マーケティング費を中心とした**助成金制度**、そして事務局コスト削減とガバナンス強化を目的とした競技団体向け**シェアードサービスの提供**などを実施。

2018年6月からは、パラアスリートの練習環境整備を目的とした「**日本財団パラアリーナ**」を運営。パラリンピック競技の日本代表チームやクラブチームの練習等で、延べ6.8万人を超えるパラアスリートが活用。

【メディアからのお問い合わせ先】

パラサポ PR 事務局 (株)アンティル 担当:清水・滝川・前川・鋤崎

TEL:03-6821-7863/ FAX:03-4335-8385/ MAIL:parasapo@vectorinc.co.jp